

Topics ■トピックス [学内情報]

◎第41回総合関関戦

伝統の戦いで10年ぶりの総合優勝！



6月15～17日、千里山キャンパスを主会場として、第41回総合関関戦(関関戦)が開催され、17勝15敗5分で関西大学が

10年ぶりの総合優勝を果たした。関関戦は、関西大学体育会と関西学院大学体育会が互いに良きライバルとして対戦し、親睦を深

める大会として1978年に始まった。

今大会のスローガンは“覚悟”。選手たちは体育会 KAISERS の一員として、10年ぶりの総合優勝を目指し、覚悟を持って戦いに挑んだ。ホームでの開催で勝利を成し遂げた選手たちは、来年度の連覇を狙い、閉会式では逍遙歌を高らかに歌い上げ、更なる飛躍を誓い合った。

この度の結果により、関西大学の通算成績は17勝23敗となった。

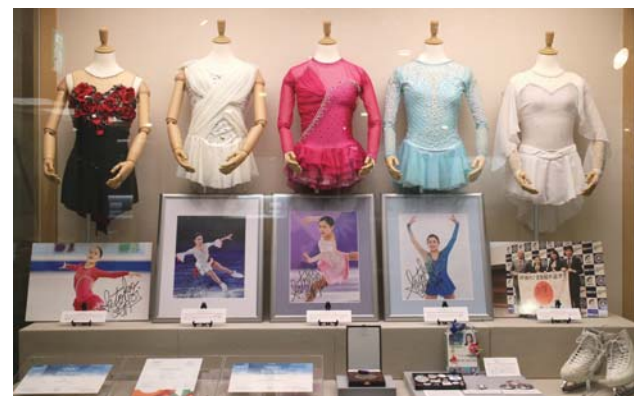
◎特別展「勇気と笑顔と感動をありがとう！宮原知子選手」と学長表彰授与式を開催

諦めずに自分を信じて頑張ろう



体育会アイススケート部の宮原知子さん(文3)の特別展「勇気と笑顔と感動をありがとう！宮原知子選手」(第2期展)が、5月19日～7月25日まで、関西大学博物館常設展示室内の特設コーナーにて開催された。

宮原さんは、2018年2月に開催された平昌五輪女子フィギュアスケートシングルで自己ベスト記録を更新し4位入賞。更に、3月に開催された世界フィギュアスケート選手権で銅メダルを獲得するなど、素晴らしい活躍を取めた。



▲2018年の世界選手権大会で獲得した銅メダル

◀宮原さんが実際に試合で着用したコスチュームや賞状などを展示

会期中、会場には宮原さんが試合で着用したコスチュームやスケート靴、平昌五輪の入賞賞状、世界選手権大会の銅メダルなど、普段は目にすることのできない貴重な品々が展示され、連日大勢のファンが訪れた。

また、6月17日には、学長表彰並びに文学部特別表彰の授与式も行われた。当日はオープンキャンパスも開催されており、宮原さんから高校生たちへ「自分を信じ、お互いに頑張っていきましょう」とエールが送られた。

市民参加型の キャンパス祭開催

今年も3キャンパスが大盛況！

◎高槻キャンパス祭2018

学生と地域住民が多彩な催しで交流



5月27日、総合情報学部祭典実行委員会の企画・運営のもと、高槻キャンパス祭2018が開催された。24回目を迎えた今年のテーマは「High! High! High!」。全員のテンションが「High」になるようなイベントを目指そうと、学生が一丸となって取り組んだ。



当日は、模擬店やフリーマーケットをはじめ、研究発表や講演会、スタジオイベント、応援団による演舞演奏、学生チーム“漢舞”のステージなど、さまざまな催しが行われた。また、総合情報学部ならではの3Dプリンターやレーザーカッターを使った「ものづくり工房体験教室」や、高槻市の人気マスコットキャラクター“はにたん”と一緒に踊る「はにたんダンス」など、来場者と一緒に楽しめる楽しい企画も満載。約2,500人もの来場者があり、キャンパスは終日大いににぎわった。



◎堺キャンパス祭2018

笑顔あふれるイベントで地域とつながる

6月3日、人間健康学部祭典実行委員会を中心に、第8回となる堺キャンパス祭が開催された。今年のテーマは「笑顔満祭！人健万祭！～来たらええとこあるさかい～」。世代を超えた大勢の方に、笑顔で楽しんでほしいという思いが込められた。

当日は、晴れ渡る青空の下、同実行委員による準備体操「堺子体操」などのステージ企画や、サッカー、車いすバスケットボール等のスポーツ教室、堺市が実施する「おふるのススメ」等、地域社会との連携を推進する人間健康学部ならではの多彩な催しを実施。キャンパスは、約1,300人の来場者の笑顔で彩られた。



◎第4回高槻ミューズキャンパス祭

体験型企画で楽しみながら学べる



6月24日、社会安全学部祭典実行委員会が主体となり、高槻市の協力のもと、第4回高槻ミューズキャンパス祭が開催された。今年のテーマは「防災WORLD2018～防災の世界が丸見え～」。防災について学ぶのはもちろん、防災の世界を丸見えにすることで、身近なところから防災に取り組むことを知ってほしいという願いが込められた。

18日に発生した大阪府北部地震の影響により、中止も検討したが、地震で被害を受けた方々の笑顔を取り戻すため、当初の予定から内容を一部変更して実施した。自治会による炊き出しランチや、学生による模擬店、身近なものでできる防災グッズ作り等を実施した。オープンキャンパスも同時開催され、梅雨の晴れ間の中、学生や地域住民、高校生など約2,500人が来場して、笑顔あふれるキャンパス祭となった。